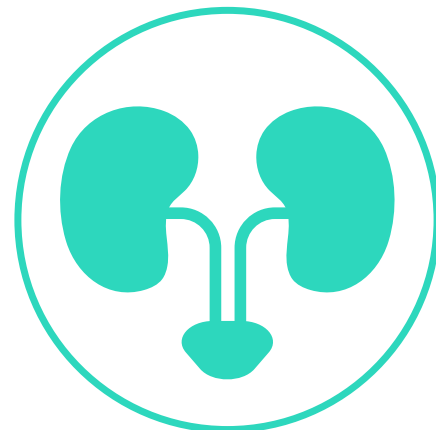




腎臓と泌尿器の疾患

犬のストルバイト尿路結石症



ストルバイトは、猫と同様に、犬の2大尿石症の1つと言われています。

ほとんどが非感染症である猫の場合とは異なり、犬のストルバイト尿路結石症は *Staphylococcus pseudointermedius* や *Proteus mirabilis* などのウレアーゼ産生菌による尿路感染症 (UTI) であることが一般的です。細菌は尿素を分解し、最終的に尿 pH の上昇とアンモニウムの放出をもたらし、これがともにストルバイト尿石の生成を促進します。適切な抗生物質治療と組み合わせると、栄養がストルバイト尿石の溶解に役立つことがあります。ストルバイト結晶尿の所見は、特に採尿後の尿検査が遅れた場合に偶然生じることがあるので、臨床症状やレントゲン写真の有無に照らして検討する必要があります。

キーメッセージ

- 犬のストルバイト尿石の多くはウレアーゼ産生菌による尿路感染症と関連しているため、培養と感受性に基づき選択された抗生物質による治療が重要です。再発を予防するには、感染管理が重要です。尿路結石の排出を促進するために、尿路結石用治療食が使用されることがあります。一旦尿路結石が完全に溶解すると、通常、治療食は長期継続されません。
- 尿路結石用治療食によるストルバイト尿路結石症の管理は、次のような働きをします。
 - 尿を酸性にして、ストルバイト尿石の溶解を促す
 - ストルバイト尿石を形成するマグネシウムとリンの量を制限する
- 食事に水を加え、総水分摂取量と尿量を増やし、希釈尿を促進する尿を希釈すると、尿石前駆体の濃度が低くなります。尿量が増えると排尿回数も増え、尿石ができる前に前駆物質を排出することができます。
 - 尿路結石症の管理には、希釈尿の排泄を促すことが推奨されます。

(次のページに続く)

キーメッセージ (続き)

- 治療食と希釈尿の目的は、尿石形成の可能性の指標である RSS (相対的過飽和度) 技術で算出したストルバイトの飽和度が低い尿を産生することです。これにより、尿石が形成される可能性を低下させ、既存のストルバイト尿石の溶解を促します。
- まれに発症する犬の無菌性のストルバイト尿石症の場合、再発予防のために既存の尿石を溶解した後、泌尿器治療食を長期的に与えることがあります。

追加のリソース

Palma, D., Langston, C., Gisselman, K., & McCue, J. (2013). Canine struvite urolithiasis. *Compendium: Continuing Education for Veterinarians*, 35(8), E1.

Lulich, J. P., Berent, A. C., Adams, L. G., Westropp, J. L., Bartges, J. W., & Osborne, C. A. (2016). ACVIM small animal consensus recommendations on the treatment and prevention of uroliths in dogs and cats. *Journal of Veterinary Internal Medicine*, 30(5), 1564–1574. doi: 10.1111/jvim.14559

Weese, J. S., Blondeau, J., Boothe, D., Guardabassi, L. G., Gumley, N., Papich, M., Jessen, L. R., Lappin, M., Rankin, S., Westropp, J. L., & Sykes, J. (2019). International Society for Companion Animal Infectious Diseases (ISCAID) guidelines for the diagnosis and management of bacterial urinary tract infections in dogs and cats. *The Veterinary Journal*, 247, 8–25. doi: 10.1016/j.tvjl.2019.02.008

Purina Institute は、ペットがより長く、より健康的に生きるための、科学に基づく顧客に寄り添った情報を提供することで、ペットの健康に関する議論の最前線に栄養を位置付けることを目指しています。